

申込書 (1/2)

浪人中の場合は「浪人中」とご記入ください。

「最短修業年数」とは、その学校を卒業するまでにかかる年数のことです。例えば、小学校なら6年、中学校なら3年、高等学校なら3年などが一般的です。ただし、看護系の大学は6年など、学校によって異なる場合もありますので、ご確認のうえご記入ください。

「学期数」について、「前期後期制」の場合は「2学期制」とご記入ください。

| | | | | | | | |
|------------|---|-------------|-------------|------------|--------------------|-----|------|
| 受給希望者の情報 | フリガナ | メイコウ タロウ | | 性別 | 男・女・その他 | | |
| | 氏名 | 明光 太郎 | | 生年月日 | 西暦 2003 年 8 月 1 日生 | | |
| | | | | 年齢 | 17 歳 | | |
| | 現在の学校名 | 都立 ●●高校 | | 現在の学年 | | 2 年 | |
| | | | | コース名、学部名など | | 普通科 | |
| | この学校の「最短修業年数」 | | | 3 年 | 「学期数」 | | 3 学期 |
| | 電話番号 | 自宅 (03) | 1234 - 5678 | | ←SMS受信 可・不可 | | |
| 携帯 (080) | | 1234 - 5678 | | | | | |
| メール | Taro▲▲▲@●●●.jp | | | | | | |
| 現住所 | 〒111-1111 東京 都道 区 町 1-2-3 府県 マンション 101 号室 | | | | | | |

特にコース名や学部名がない場合は、空欄又は「なし」とご記入ください。

自宅の電話と携帯電話どちらかしかお持ちでない場合は、お持ちのほうのみご記入ください。空欄でも書類不備にはなりません。

また、携帯電話でSMS(ショートメッセージサービス)を受信できる場合は「可」にマルをつけてください。(当財団から、奨学金についての必要なご連絡をお送りする場合がございます。)

| | | | | | | | |
|--------|------------------|------------|-------------|------|--------------------|--|--|
| 申込者の情報 | フリガナ | メイコウ ハナコ | | 性別 | 男・女・その他 | | |
| | 氏名 | 明光 花子 | | 生年月日 | 西暦 1974 年 8 月 1 日生 | | |
| | | | | 年齢 | 46 歳 | | |
| | 続柄 | 母 | | 職業 | パート勤務 | | |
| | 電話番号 | 自宅 () | 同上 - | | ←SMS受信 可・不可 | | |
| | | 携帯 (080) | 8765 - 4321 | | | | |
| メール | Hanako▲▲▲@●●●.jp | | | | | | |
| 現住所 | 〒 都道 同上 府県 | | | | | | |

申込者の電話番号や住所が、受給希望者と同じ場合は、「同上」とご記入ください。

現在就労されていない場合は記入不要です。

| 受給希望者の状況の確認 (どれかひとつ以上の四角にチェックをいれてください/複数でも可) | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | ひとり親家庭の子どもである。又は、ひとり親家庭で育ち、現在は保護者のいない状態で生活している。 |
| <input type="checkbox"/> | 就労が困難な保護者の子どもである。 |
| <input type="checkbox"/> | 児童養護施設、自立援助ホーム等に入所している。又は、以前入所していた。 |
| <input type="checkbox"/> | 里親家庭の子どもである。又は、以前里親家庭の子どもであった。 |
| <input type="checkbox"/> | 両親以外の親族、親権者、後見人等に養育されている。 |
| <input type="checkbox"/> | 養育者不在の状態で生活している。(一人暮らしや、子どもだけで生活している場合等) |

左端にチェックをいれてください。

複数の項目に該当する場合、複数のチェックを入れることができます。(例：母子家庭だが母親が健康上の理由で就労困難である場合など)

| | |
|----------------------------|-------------|
| 当財団からの連絡を主に受ける方にマルをつけてください | 受給希望者 ・ 申込者 |
| 当財団の奨学金に、過去申し込んだことがありますか? | はい ・ いいえ |

忘れずにマルをつけてください。採否通知等は、この欄で選択された方へ発送します。

| 家族構成 (受給希望者と同じ居している家族や、別居しているが仕送り等で経済的な関係がある家族) | | | | | |
|---|----|------|------------------|--------|---------------|
| 氏名 | 続柄 | 年齢 | 通っている学校 又は 勤務先名称 | 同居又は別居 | 学年 又は 年間手取り収入 |
| 明光 花子 | 母 | 46 歳 | □□スーパーマーケット | 同居 | 年 又は 120 万円 |
| 明光 次郎 | 弟 | 11 歳 | 都立◆◆小学校 | 同居 | 6 年 又は 円 |
| 明光 三郎 | 弟 | 1 歳 | なし | 同居 | 年 又は 円 |
| 明光 大五郎 | 祖父 | 90 歳 | なし | 同居 | 年 又は 48 万円 |
| | | 歳 | | | 年 又は 円 |

通っている学校や勤務先がない場合、空欄又は「なし」とご記入ください。

家族構成をご記入ください。同居している家族のほか、例えば2年前に就職して一人暮らしをしている兄・姉からの仕送りがある場合等は、その旨もご記入ください。希望者本人については記入不要です。

なお、施設に在籍されている場合は記入不要です。

一カ月分の生活費申告書

ご家庭の、現在の平均的な収支の実態がわかるよう、
任意の月の収支についてご記入ください。
収入は全て「手取り」金額でご記入ください。

ご家庭の、現在の平均的な収支の実態がわかるよう、任意の月の収支についてご記入ください。

| 一か月分の収入（平均）（手取り） | | 一か月分の支出（平均） | |
|------------------|-----------|-------------------|-----------|
| 項目 | 金額 | 項目 | 金額 |
| 給与（母） | 100,000 円 | 食費 | 35,000 円 |
| 賞与（ ） | 円 | 家賃 | 45,000 円 |
| アルバイト収入（ ） | 円 | 電気、ガス、水道代 | 15,000 円 |
| 養育費（実際にもらっている金額） | 円 | 通信費（携帯料金等） | 8,000 円 |
| 他の親族からの援助（ ） | 円 | 医療費 | 15,000 円 |
| 年金（祖父）： | 40,000 円 | 保険料 | 7,000 円 |
| 手当（ ）： | 円 | 服飾代（服、美容院、化粧品など） | 5,000 円 |
| 手当（ ）： | 円 | 弟の通信教育 | 8,000 円 |
| 手当（ ）： | 円 | その他雑費（交通費、日用品費など） | 5,000 円 |
| 奨学金（ ）： | 円 | | 円 |
| 奨学金（ ）： | 円 | | 円 |
| 奨学金（ ）： | 円 | | 円 |
| | 円 | | 円 |
| | 円 | | 円 |
| | 円 | | 円 |
| | 円 | | 円 |
| | 円 | | 円 |
| | 円 | | 円 |
| 合計 | 140,000 円 | 合計 | 138,000 円 |

主な支出項目をあらかじめ記載していますが、該当する支出がない場合、空欄で結構です。
また、その他の支出については、項目名及び金額をご記入ください。

主な項目をあらかじめ記載していますが、該当する収入がない場合、空欄で結構です。
また、その他の収入については、項目名及び金額をご記入ください。

ボーナスや学費など、隔月以上の周期で発生する収入・支出がある場合、月割計算の上、「1カ月分」としてご記入ください。
例：毎年、5月と12月に、ボーナスで12万円ずつの収入がある場合
1年間での収入額＝12万円×2回＝24万円
1カ月分の収入＝24万円（1年分）÷12カ月＝2万円
例：大学の学費を、3月と8月に、45万円ずつ支払う場合
1年間での支払額＝45万円×2回＝90万円
1カ月分の支払＝90万円（1年分）÷12カ月＝7万5千円

合計金額をご記入ください。
（収入合計と支出合計が一致しなくても構いません。）

※ 該当しない項目は、空欄のまま構いません。逆に、項目が不足する場合は空欄や別紙にご記入ください。

| |
|--|
| その他、特記事項など（貸与型奨学金、学資ローン、その他債務がある場合は内容と金額を記入） |
| 貸与型奨学金、学資ローン、その他債務などがある場合はここでご記入ください。 |
| その他、特に大きな支出や問題がある場合も、この欄にお書きいただくことができます。 |
| （例：母親が仕事のために使っている車を買って替えないといけないが、家計への負担が大きいなど） |
| また、どうしても毎月特定の支出が高額になってしまうご事情がある場合もご説明いただくことができます。 |
| （例：持病により医療費が高額、通勤費が自己負担のため交通費が高額、アレルギーで食費が高額、など） |
| 家族の就職・退職、進学、手当や年金の増減などで、収支の状況が大きく変わりそうな場合もご記入ください。 |

上記のとおり申告いたします。

西暦 2020 年 ● 月 ● 日

※ 受給希望者が施設在籍の場合、本用紙の提出は不要です。
※ 里親家庭の場合は、里親様の状況についてご記入ください。

| 受給希望者 | | 申込者 | |
|-------|----------|------|----------|
| フリガナ | メイコウ タロウ | フリガナ | メイコウ ハナコ |
| 氏名 | 明光 太郎 | 氏名 | 明光 花子 |

奨学金使用目的書（1/2）

使用目的は、募集要項に記載された目的以外は認められませんのでご注意ください。
来年度（2021年4月～2022年3月）の学校生活や塾等における、勉強にかかる費用をご記入ください。

（1）将来の夢と学習目標

目標の将来像（夢・職業・志望校）、そのために今必要な勉強の内容や目標、現状と目標とのギャップ等

受給希望者の直筆で、将来の夢と、そのためにどのような勉強が必要か

（例：教師になる夢をかなえるためには、教員免許を取得するために大学に通う必要がある等）、

そのために今、この奨学金を使ってどんな勉強をしたいか

（例：国立大学に合格したいので、塾に行って苦手な英語の成績を上げたい等）をご記入ください。

（2）学齢と給付金額の確認（募集要項3ページを参考にチェックを入れてください）

| | |
|-------------------------------------|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 受給希望者の、2021年4月1日時点の学齢が「高校生等」 → 最大給付金額は 40万円 …… A |
| <input type="checkbox"/> | 受給希望者の、2021年4月1日時点の学齢が「大学生等」 → 最大給付金額は 60万円 …… A |

左端にチェックを
いれてください。

（3）奨学金の使用目的（チェックを入れてください／複数可）

| | |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 学校で必要になる費用 →（4）をご記入ください |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用 →（5）をご記入ください |
| <input type="checkbox"/> | 自学自習費用 →（6）をご記入ください |

左端にチェックを
いれてください。

「学校で必要になる費用」にチェックを入れた方は、このあとの（4）を、
「塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用」にチェックを入れた方は、このあとの（5）を、
「自学自習費用」にチェックを入れた方は、このあとの（6）を記入する必要があります。
（チェックを入れなかった部分は、記入せず空欄のまま構いません）

（4）学校で必要になる費用の記入 ※(3)で「学校で～」にチェックを入れた方のみ記入

| | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|------|---|-----|
| <input type="checkbox"/> | 2021年4月から、今と同じ学校に通い続ける（進級する）予定である | | | |
| | 在籍校名 | 金額 | ① | 円／年 |
| | 来年の学校生活への 意気込み | 学期 | | 学期制 |
| <input type="checkbox"/> | 2021年4月からは、別の学校に進学（又は転校、転籍等）する予定である | | | |
| | 第1志望校名 | 金額 | ② | 円／年 |
| | 志望理由、この学校で 学びたいこと | 学期 | | 学期制 |
| | | 修業年数 | | 年 |
| | 第2志望校名 | 金額 | ③ | 円／年 |
| | 志望理由、この学校で 学びたいこと | 学期 | | 学期制 |
| | | 修業年数 | | 年 |
| | 第3志望校名 | 金額 | ④ | 円／年 |
| | 志望理由、この学校で 学びたいこと | 学期 | | 学期制 |
| | | 修業年数 | | 年 |
| | 第4志望以降の学校が ある場合、ここに記入 | | | |
| 必要になる金額（「①の金額」また | | | B | 円／年 |

一年間で必要になる
金額を税込で記
入してください。

一年間で必要になる
金額を税込で記
入してください。

志望度の高い順に3つ
お書きください。
（志望校が2つ以下の
場合は、ある分だけご
記入ください。また、
4つ以上の志望校があ
る場合は、記入欄に学
校名だけお書きくださ
い）

なお、ここにご記入の
どの学校にも進学され
なかった場合は、奨学
金の給付ができなくな
る場合がありますので
ご注意ください。

「修業年数」とは、その学校を卒業する
までにかかる年数のことです。
例えば、小学校なら6年、中学校なら
3年、高等学校なら3年、大学なら
4年が一般的です。
ただし、看護系の大学は6年など、
学校によって異なる場合もあります
ので、ご確認のうえご記入ください。

金額を記入する前に、募集要項7ページ③を参考にして、「金額の根拠となる資料」をご準備ください。
「金額の根拠となる資料」に記載されていない金額は、原則として、本用紙には記入できません。
例外として、資料を用意できない場合は添付不要ですが、その理由をご記入いただく必要があります。

「金額の根拠となる資料」をご準備いただく際は、該当の金額が記載された箇所を、
赤いペンで丸を付けたり、蛍光マーカーで印を付けたりして目立たせてください。

（例：塾の授業料を希望するので、塾のパンフレットの該当の金額が書いてあるページをコピーし、
金額の場所に赤いペンで丸をつけて、「金額の根拠となる資料」として提出する）

なお、パンフレットなどをそのままご提出いただくのではなく、必ずA4用紙にコピーの上ご提出ください。

奨学金使用目的書 (2/2)

| (5) 塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用の記入 ※(3)で「塾・予備校～」にチェックを入れた方のみ記入 | | | |
|---|--------------------------------------|----|---------------|
| 区分 | ● 塾・予備校・家庭教師・通信教育 | 費用 | C 395,000 円/年 |
| 塾、予備校、家庭教師、通信教育機関名称 | ◎◎塾 | | |
| 教室名やコース名 (あれば)、受講科目 | ●●教室 センター試験対策コース 英語・数学 | | |
| 受講したい理由、 意気込み | (3)で「塾・予備校～」にチェックを入れた方は、この欄をご記入ください。 | | |

一年間で必要になる金額を税込で記入してください。

具体的にどの本を買うか決まってい
ない場合、概要を
ご記入ください。
(例:「英検3級の
参考書 約2千円」
など)

| (6) 自学自習費用の記入 ※(3)で「自学自習費用」にチェックを入れた方のみ記入 | | | |
|---|--------------------------------------|---|---|
| 購入する書籍や受験する資格試験等の名称、その金額、購入したい理由等 | (3)で「自学自習費用」にチェックを入れた方は、この欄をご記入ください。 | | |
| | 合計金額 | D | 円 |

一年間で必要になる金額を税込で記入してください。

| (7) 給付希望金額 | |
|--|---------------|
| 必要となる金額の合計 (B+C+D の金額) | E 395,000 円/年 |
| 年齢に応じた最大給付金額 ((2)で確認した A の金額) | A 40 万円/年 |
| 給付希望金額 (E の金額が A の金額より少ない場合は、E の金額をそのまま記入。そうでない場合は、A の金額を記入。差額は自己負担となります。) | 395,000 円/年 |

例えば、大学生の方
(最大給付金額60万円)
が、学費で90万円必要
な大学に通う場合、
当奨学金の給付70万円
を差引いた自己負担金
30万円をどのような手
段で用意する予定か
(アルバイト、援助な
ど)お書きください。

| | |
|---|-------------------------|
| もしも本奨学金に採用されなかったら、どのように対応する予定か、ご記入ください。 | 全員がご記入ください。 |
| 自己負担金が発生する場合、もしも本奨学金に採用されたら、どのように自己負担金を補てんする予定かご記入ください。 | 自己負担金が発生する場合のみ、ご記入ください。 |

自己負担の金額がない
場合、この欄の記入は
不要です。

| |
|--|
| その他 (金額内訳、備考、金額の根拠資料の添付が困難な理由の説明など) 任意記入 |
| 提出した◎◎塾のパンフレットのコピーの通り、塾の月謝は一年間で300,000円、 管理費用、入塾手数料、講習費用を足して合計390,000円になります。 ここまではパンフレットに記載がありますが、更に、テキスト代で約5,000円が必要だそうです。 このことは塾の先生に口頭で言われただけで、パンフレットにも書いていないので、資料は添付できません。 |

記入した金額の内訳等
をご記入ください。
(学費のみでの申込な
ど、内訳が存在しない
場合は記入不要です)

上記のとおり申告いたします。

西暦 2020 年 ● 月 ● 日

| 受給希望者 | | 申込者 | |
|-------|----------|------|----------|
| フリガナ | メイコウ タロウ | フリガナ | メイコウ ハナコ |
| 氏名 | 明光 太郎 | 氏名 | 明光 花子 |

また、金額の資料を添
付することが困難であ
る場合は、その理由を
ご記入ください。

本用紙の記入が終わったら、記入した金額と、「金額の根拠となる資料」に記載されている金額が、一致しているかどうか、もう一度確認してください。
(資料の添付が困難な場合は、その理由と金額が、本用紙にはっきり記入されていることをご確認ください。)

また、「金額の根拠となる資料」の該当の金額が記載された箇所が、印などで目立つようになっているかどうか、あわせてご確認ください。

これらの金額が、(何の理由の説明もなく)一致していない場合や、「金額の根拠となる資料」に印などがつけられていない場合は、書類不備として失格になりますので、十分にご注意ください。